

地震の種類

内陸型地震(直下型地震)

- どこで起きる?
活断層で起きる地震
- 例えばどの地震?
阪神・淡路大震災
熊本地震
- 特徴はあるの?
被害範囲は比較的狭い
ガタガタと短時間強く揺れる
日本のどこでも起こりうる

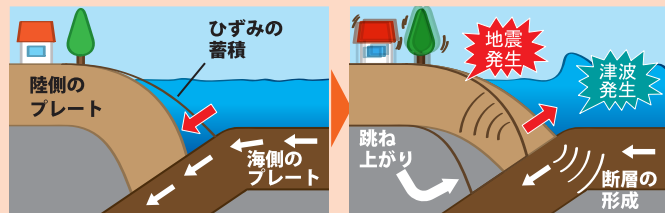


市の周辺では「山崎断層帯(主部北西部)」、「山崎断層帯(大原・土万・安富・主部南東部)」によって甚大な被害が発生することが想定されています。

海溝型地震



- どこで起きる?
プレート境界で起きる地震
- 例えばどの地震?
東日本大震災
南海トラフ巨大地震
- 特徴はあるの?
被害範囲が広域
ゆっくり大きく長時間揺れる
津波が発生することもある



- ①海側のプレートが1年に数cmの割合で陸側のプレートの方へ移動し、その下へもぐりこみます。
- ②陸側のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。
- ③ひずみがその限界に達したとき陸側のプレートが跳ね上がり、地震が発生します。その際、津波が発生する場合があります。

マグニチュードと震度

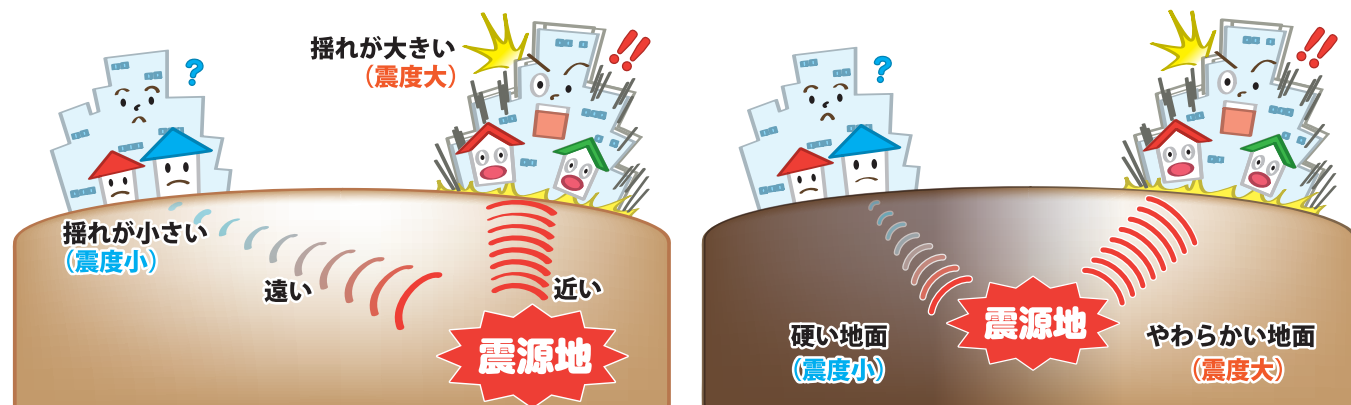
マグニチュード(M)・・・地震そのもののエネルギーの大きさを表す指標

震度・・・各場所での地震の揺れの大きさを表す指標

震度は「マグニチュード」「震源からの距離」「地面の固さ」によって異なります。

ちなみに・・・

阪神・淡路大震災・・・M7.3
東日本大震災・・・M9.0
熊本地震・・・M7.3



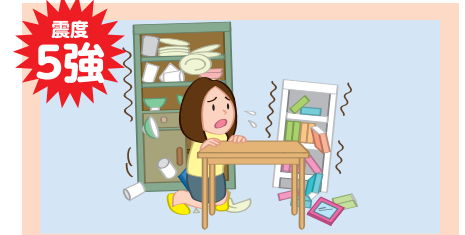
震度と想定される被害



かなりの恐怖感があり、吊り下げ物は大きく揺れ、すわりの悪い置物が倒れる。電線が大きく揺れる。



多くの人が身の安全を図ろうとする。書棚の本が落ちたり、家具が移動し、窓ガラスが割れ落ちることがある。耐震性の低い建物の壁や柱に破損や亀裂が走るものがある。



非常に危険を感じ、多くの人が行動に支障をきたす。棚の食器類、書棚の本が落ちることがある。テレビが落下し、タンス等の家具が倒れることがある。



立っていることが困難になる。重い家具等が移動、転倒する。耐震性の低い木造建物では倒壊するものもある。



はわなないと動くことができない。多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い鉄筋コンクリートの建物では、倒壊するものがある。



自分の意志で行動できない。耐震性の高い建物でも傾いたり破損するものがある。大きな地割れ、地すべり、山崩れ等が発生し、地形が変わることもある。

沿岸部では津波にも注意

南海トラフ巨大地震が発生すると、たつの市には最高2.3mの高さの津波が120分後に到達すると想定されています。テレビやラジオからの情報に注意し、落ち着いて避難行動を開始しましょう。

津波避難時の注意点

避難は徒歩で!



海岸や河川には近づかない!



独自の判断で戻らない!



津波避難の三原則

想定にとらわれるな

被害の想定を超える災害が起こる可能性があることを忘れずに。想定にとらわれず、状況を見て避難をしましょう。

その状況下において最善を尽くせ

「自分は大丈夫」という思いは持たず、その時々で最善の行動を取るようにしましょう。

率先避難者であれ

まず自分の身を守ることを考えて、率先して避難をしましょう。避難をしている姿を見た人も避難をし、結果的に多くの人の命を救うことに繋がっていきます。

出典：群馬大学大学院 片田敏孝教授提唱「津波避難の三原則」